

近畿地方植物誌 (2)

村 田 源

104. *Eupatorium chinense* subsp. *sachalinense* (Fr. Schmidt) Kitam.⁴⁾ ヨツバヒヨドリバナ 葉は3-4輪生し巾3-4 cm、Ⅷ-X、〔兵〕氷ノ山、〔京〕芦生。山地生。千、樺→本(中北)、四。〔牧野図鑑234図〕
 var. *hakonense* (Nakai) Kitam. ホソバノヨツバヒヨドリ ハコネヒヨドリ、葉は細く巾1-2 cm、〔滋〕綿向山、比良山、〔京〕比叡山、黒田村、芦生。(本中部以西)、四。
105. *E. Fortunei* Turcz. フジバカマ 葉はやや厚く3深裂し下面腺点なし、Ⅷ-X、〔滋〕大原村、伊吹山麓、日野、〔兵〕上久下村、亥武洞、〔京〕保津川、〔三〕上野、河岸や野原にありやや希。本(中、西)→九、朝、支。〔牧野図鑑235図〕
106. *E. Lindleyanum* DC. サワヒヨドリ 葉は小さく無柄、Ⅷ-X、〔京〕松ヶ崎、長岡、物部村、〔滋〕間野、綿向山、〔兵〕千種村、〔三〕須賀利村。北→合、朝、東南アジア、フィリッピン。(時に非常に葉のさけたものをミツバサワヒヨドリと云うが中間形があつてつづく)〔牧野図鑑233図〕
 var. *eglandulosum* Kitam. ホシナシサワヒヨドリ 葉に腺点がない、〔京〕芦生。本(中、西)、九。
107. *Farfugium japonicum* (L.) Kitam. ツハブキ X-XI、〔和〕白崎、田辺町、勝浦、〔兵〕的形。海岸生。本(磐城、越前以西)→合、小、朝、中支。〔牧野図鑑81図〕
108. *Gnaphalium affine* DC. ハハコグサ 葉は両面白毛があり総苞は黄色、IV-VI、〔京〕八幡町、比叡山、向島、田中、大江町、八木町、〔滋〕坂本、〔兵〕雪彦山。島路傍に普通。北→合、朝、東南アジア、マレーシヤ。〔牧野図鑑184図〕
109. *G. hypoleucum* DC. アキノハハコグサ 高さ60 cm 位にまでなり葉は裏だけ白毛あり、IX-X、〔京〕鞍馬、比叡山、鴻志山、〔奈〕竜門村、小牟漏岳、〔三〕野登山、上川村、〔大〕金剛山、〔滋〕綿向山、やや乾いた山の斜面。本→合、朝、東南アジア、マレイ。〔牧野図鑑186図〕
110. *G. japonicum* Thunb. チチコグサ 根生葉が残り総苞は暗褐色、IV-X、〔京〕雲ヶ畑、大江町、〔滋〕日野、〔大〕金剛山、〔兵〕八鹿町、〔三〕阿田和、山足地に普通。北→合、朝、支。〔牧野図鑑185図〕
111. *G. purpureum* L. チチコグサモドキ (マチチコグサ) 葉はハハコグサ状でややさじ形、総苞は淡褐色、IV-VI、〔京〕向島、八木町、〔大〕十三、堺、東淀川、〔兵〕西宮、〔滋〕大津、真野村、〔和〕和歌山、〔三〕大湊町。熱帯アメリカ原産帰化。(久内帰化植物124図)
112. *G. sylvaticum* L. エタウチチチコグサ (マチチコグサ) 葉はチチコグサに似て線状倒披斜形、高さ40 cmに達する、総苞は淡褐色、IV-VI、〔兵〕甲東園。ヨーロッパ原産帰化、稀。〔寺崎図譜読2203図〕
113. *Gymnaster Savatieri* (Makino) Kitam. ミヤマヨメナ ノシユンギク、瘦果には全く冠毛がない、総苞は長さ6 mm、V-VII、〔兵〕妙高山、雪彦山、〔京〕比叡山、大悲山、知井村、ルリ溪、海印寺村、大江町、〔滋〕三国山、君ヶ畑、〔奈〕室生、〔大〕箕面、〔和〕高野山。山林内。本→九。〔牧野図鑑215図〕
 subsp. *pygmaeus* (Mak.) Kitam. シンジユギク小形で総苞は長さ3 mm、V-VII、〔三〕朝熊山、〔兵〕摩耶山。本、四。〔牧野図鑑216図〕
114. *Hemistepta lyrata* Bunge キツネアザミ V、〔京〕京都市内、上賀茂、八木町、〔奈〕宇賀志村、〔大〕大阪市内、〔兵〕神戸。本→合、朝、満、東南アジア、濠。〔牧野図鑑52図〕
115. *Heteropappus arenarius* Kitam. ハマベノギク 茎は無毛、舌状花の冠毛はごく短い、VII-X、〔京〕浜詰村(Type)、湊村、冠島、〔兵〕日和山、本(越中以西日本海岸)、九、対、支。〔牧野図鑑222図〕
116. *H. hispidus* (Thunb.) Less. アレノノギク ヤマノギク、茎は直立して葉と共に粗毛あり、IX-XI、〔兵〕幸世村、〔京〕五十河村、櫃ヶ岳、〔滋〕山中村、彦根、音羽山、三国岳、伊吹山、〔大〕牧方、〔奈〕高見村、花俣村、〔和〕田殿村、田辺町、神志山

註 4). *E. chinense* subsp. *sachalinense* (Fr. Schmidt) Kitam., comb. nov. Syn. *E. japonicum* var. *sachalinensis* Fr. Schmidt, Reis. Sachal. 145 (1868); *E. japonicum* subsp. *sachalinense* (Fr. Schmidt) Kitam.; *E. Glehni* Fr. Schmidt.

var. *hakonense* (Nakai) Kitam., comb. nov. Syn. *E. hakonense* Nakai in Bot. Mag. Tokyo XLI, 512 (1927); *E. Glehni* var. *hakonense* (Nakai) Hara.

村、由良、信太村 (三)加茂村。本(中部以西)→台、朝、溝、支。〔牧野図鑑221図〕

117. *Hololeion Kramerii* (Fr. et Sav.) Kitam. スイラン 葉は細長く禾本像、Ⅸ-Ⅹ、(京)胡麻、下六人部村、亀岡、松ヶ崎、深泥池、(大)私市、(滋)日野、堅田、(三)菰野、金生水、磯部村。湿地生。本(三河以西)→九。〔牧野図鑑25図〕

118. *Inula britannica* L. subsp. *japonica* (Thunb.) Kitam. オグルマ 葉はうすく瘦果は無毛、Ⅶ-Ⅹ、(兵)三方村、(京)大江町、大江山、嵯峨、向島、(三)須賀利村、滝原村。北→九、朝、東亜温帯。〔牧野図鑑179図〕

119. *I. ciliaris* (Miq.) Maxim. ミツギク 花時根生葉あり、Ⅷ-Ⅹ、(三)金生水、玉頃村。湿地生。本(近畿以北)→九。〔牧野図鑑181図〕

120. *I. salicina* L. var. *asiatica* Kitam. カセンソウ 葉は硬く脈は下面に隆起する、Ⅶ-Ⅹ、(京)長老岳、(滋)久住村、(和)滝門山、(兵)神戸再度谷。北→九、朝、シベリヤ、東亜温帯。〔牧野図鑑180図〕

121. *Ixeris chinensis* (Thunb.) Nakai subsp. *strigosa* (Lév. et Van.) Kitam. タカサゴソウ 花には淡紫色、葉はノニガナに似るが茎葉の基部筒形と

ならず、果実は長い嘴があつて長さ 6-7 mm、Ⅳ-Ⅶ、(滋)飯道山、(奈)金剛山、奈良、(和)上芳養村。本→九、朝。〔牧野図鑑9図〕

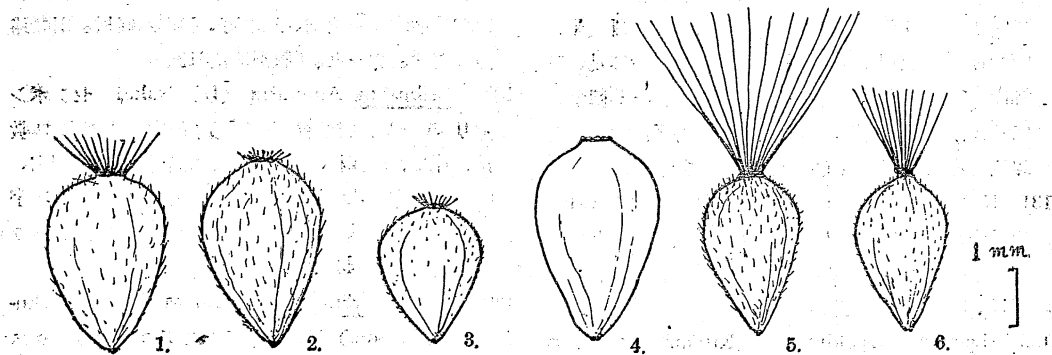
122. *I. dentata* (Thunb.) Nakai ニガナ 小花は黄色で5、果実は長さ3-3.5 mm、Ⅳ-Ⅶ、(京)比叡山、向日町、宇治、吉田山、(滋)堅田、彦根、(和)八幡村、(兵)三河村、山野に普通。千→琉、朝。〔牧野図鑑7図〕

var. *albiflora* (Makino) Makino シロバナニガナ 花は白く小花は7-11、Ⅳ-Ⅶ、(兵)有馬、六甲山、(京)比叡山、(奈)天川村、宇賀志村、(和)高野山。南千島、北→琉、朝。

f. *amplifolia* (Kitam.) Hiyama オオガナ。小花は7-11で黄色、Ⅳ-Ⅶ、(京)吉田山、大文字山、宇治、貴船、青葉山、(兵)八鹿町、船越、(滋)伊吹山、比良山、竹生島、(和)高野山、(奈)山上岳。千、北→九。

subsp. *alpicola* (Nakai) Kitam. タカネニガナ 高さ10 cm内外、小花は10ヶ内外で果実は長さ5-5.5 mm。Ⅵ-Ⅷ、(奈)大合ヶ原山、明星ヶ岳。北→九(屋久島)。〔牧野図鑑8図〕

subsp. *kitayamensis* Murata ドロニガナ タカ



(第1図) 1. チヨウセンヨメナ、2. ヨメナ、3. ニウガギク、4. ミヤマヨメナ、5. ノコンギク 6. ヨメナコンギク

ネニガナに似て果実は長さ2.5 mm、Ⅳ-Ⅶ、(和)瀬八丁(Type)、特産。〔植分類地理 Vol. 14: p. 128 (果実)〕

subsp. *stolonifera* (Kitam.) Kitam. ハイニガナ 地下に根茎を出す、Ⅳ-Ⅶ、(滋)堅田、(Type) (京)比叡山、深泥池、(三)上野。本→九。

123. *I. japonica* (Burman) Nakai オオジシバリ ツルニガナ、長い匍枝を出し葉は長楕円状さじ形

(時に羽状に切れ込む)、Ⅳ-Ⅶ、(滋)堅田、(京)花園、八木町、(和)瀬戸、島島、(兵)神戸。北→琉、小、朝。〔牧野図鑑11図〕

124. *I. Makinoana* (Kitam.) Kitam. ホソバナニガナ ニガナに似て総苞は長さ4 mm、Ⅴ-Ⅶ、(和)西富田村、志賀村。本 關東以西)→九。

125. *I. polycephala* Cass. ノニガナ 茎葉は箭却、果実は長さ3.5 mm、Ⅳ-Ⅶ、(兵)有馬、(京)宇

(5). *Hieracium umbellatum* var. *japonicum* Hara ヤナギタンポポ 井上三義: 兵庫県植物目録 (和名篇) に氷上郡の記録あり。

- 治、向島、八木町、〔大〕堺、〔滋〕玉津村、〔和〕由良、〔三〕七保村。本→合、朝、東南アジア、コーカサス。〔奥山：植物採集ハンドブック1図〕
126. *I. repens* (!) A. Gray **ハマニガナ** 茎は地下を這い葉は3出、V—Ⅷ、〔兵〕筈飯野浜〔淡〕、〔和〕勝浦、瀬戸。海岸生。千、樺→合、朝、東亜、カムチャツカ。〔牧野図鑑12図〕
127. *I. stolonifera* A. Gray **イワニガナ** シシバリ、茎は地上を這い葉はほぼ円形、Ⅳ—Ⅶ、〔兵〕六甲山、〔京〕比叡山、貴船、吉田山、深泥池、〔奈〕内牧村。〔三〕尾鷲町、朝熊山、藤原岳、〔大〕箕面。北→カ、小、朝、満、支。〔牧野図鑑10図〕
128. *Kalimeris incisa* (Fish.) DC. **チヨウセンヨメナ** オオユウガギク、ヨメナに似て冠毛は1mm内外あり、果実は長さ3—3.5mm、Ⅶ—Ⅹ、〔兵〕篠山町、垂水、沼貫村。本(三河以西)→九、朝、満、北支、シベリア。〔北村：薬68頁〕
129. *K. pinnatifida* (Maxim.) Kitam. **ユウガギク** 花はほとんど白に近く果実は長さ2.5mm、冠毛はごく短い、Ⅷ—Ⅹ、〔京〕嵐山、比叡山、鞍馬、大悲山、〔三〕片岡村、〔兵〕後川村。山地生。本→九。〔牧野図鑑206図〕
130. *K. Yomena* Kitam. **ヨメナ** カンサイヨメナ、果実は3—3.5mmで冠毛はごく短い、Ⅶ—Ⅹ、〔兵〕神戸、武田尾、〔京〕吉田山、嵐山、新神足、福知山、〔大〕葛城山、〔滋〕草津、伊香立、〔三〕穂原、〔和〕稲穂村、三軒村、塩屋、路傍に普通。本(東海以西)→流、済州島。〔牧野図鑑205図〕
131. *K. Yomena* × *Aster ageratoides* subsp. *ovatus* **ヨメナコンギク** ヨメナとノコンギクの間種と思われる中間形、Ⅶ—Ⅹ、〔京〕大原野村、北白川、〔三〕穂原村、〔滋〕北比都佐村。
132. *Lactuca aogashimaensis* Kitam.⁶⁾ **ヤマアキノノゲシ** アキノノゲシとヤマニガナの間種、莖葉無毛、果実には3脈あり、〔和〕東牟婁郡大島。本(西南)。
133. *L. indica* L. **アキノノゲシ** 莖葉無毛、果実は巾2.5mm位で各1脈あり、Ⅷ—Ⅹ、〔京〕上賀茂、松ヶ崎、深泥池、〔兵〕再度山、〔和〕印南、八幡村。北→合、朝。〔牧野図鑑17図〕
- f. *indivisa* (Makino) Hara **ホソバノアキノノゲシ** 葉は細くて切れ込まない、Ⅷ—Ⅹ、〔兵〕雪彦山、〔滋〕南比都佐村、北→合、朝。〔牧野図鑑18図〕
134. *L. Raddeana* Maxim. var. *elata* (Hemsl.) Kitam. **ヤマニガナ** 葉裏脈上有毛、果実は巾1.5mm、Ⅷ—Ⅹ、〔兵〕六甲山、神戸天王谷、〔京〕大悲山、宇治、岩屋山、芦生、〔滋〕綿向山、鈴鹿峠、〔奈〕川上村、〔三〕朝熊山、〔和〕八幡村。千、樺→九、中南支、印支。〔牧野図鑑12図〕
135. *L. sororia* Miq. **ムラサキニガナ** ケナシムラサキニガナ、花は紫色、果実は扁平長楕円形、Ⅶ—Ⅶ、〔兵〕神戸、〔京〕知井村、大原、〔大〕金剛山、〔滋〕北比都佐村、〔奈〕川上村、〔和〕八幡村、朝来帰。本→九、対島、合、支、印支。〔牧野図鑑14図〕
- var. *pilipes* (Migo) Kitam. **ケムラサキニガナ** 花梗に腺毛あり、Ⅶ—Ⅶ、〔三〕須賀利村。本(中西部)→九、中支。
136. *Lapsana apogonoides* Maxim. **コオニタビラコ** 総苞は果時長楕円形で果実は長さ4—4.5mm、Ⅲ—Ⅵ、〔京〕大原、花園、八木町、知井村、〔滋〕北比都佐村、〔和〕八幡村。田間路傍に普通。本→九、朝、支。〔牧野図鑑30図〕
137. *L. humilis* (Thunb.) Makino **ヤブタビラコ** 総苞は花時球形で果実は長さ2.5mm、〔兵〕神戸、〔京〕比叡山、吉田山、八木町、〔和〕八幡村。田間路傍に普通。北→九。〔牧野図鑑31図〕
138. *Leibnitzia Anandria* (L.) Nakai **センボンヤリ** Ⅳ—Ⅴ、〔兵〕神戸、〔京〕牛尾山、比叡山、棧敷岳、芦生、保津村、海印寺、〔大〕岩湧山、金剛山、〔和〕高野山、八幡村、〔滋〕醒ヶ井、〔奈〕白川渡、宇賀志村。千、樺→九、合、朝、東亜温帯、シベリア。〔牧野図鑑44図〕
139. *Leontopodium japonicum* Miq. var. *spathulatum* (Kitam.) Murata⁷⁾ **コウスユキソウ** ウスユキソウに比し小形で葉がやや先太の傾向にある、Ⅶ—Ⅷ、〔奈〕釈迦岳、明星ヶ岳。山頂岩壁生。大和、四国。〔北村〕：Camp. Jap. I, t. 28 f. 1—2)
140. *Ligularia dentata* (A. Gray) Hara **マルバダケブキ** 頭花は繖房状につき苞がない、Ⅶ—Ⅷ、〔滋〕伊吹山。本(近畿以北山地)、支。〔牧野図鑑78図〕
141. *L. Fischeri* (Ledeb.) Turcz. **オタカラコウ** 葉は大型で丸く総苞は太くて8—9片、特に大形の

註 6. 北村：植物分類地理1巻269頁による。

註 7. *L. japonicum* Miq. var. *spathulatum* (Kitam.) Murata, comb. nov. Syn. *L. spathulatum* Kitam. in Acta Phytotax. et Geobot. II. 176 (1933); *L. japonicum* f. *spathulatum* (Kitam.) Ohmi, Fl. jap. 1135 (1953).

この Type は葉が短くさじ状で非常に異つた感じのものであるが、生える場所によつて相当変異があり、よく出来たものではウスユキソウの小形のものと同様に区別しにくくなる。しかし地理的な分布を考へて変種と見るのがいい様に思う。岡本氏のウスユキソウとあるのはこれである。

- ものをオオオダカラコウというが中間形があつて連なる、Ⅶ—Ⅹ、〔兵〕妙見山、奥谷村、〔京〕比叡山、貴船、大悲山、愛宕山、芦生、〔滋〕千頭山、〔大〕千早峠、〔和〕竜神、〔三〕阿波村、野登山。山中溪側生。樺→九、朝、東亜温帯、ダフリア。〔牧野図鑑75図〕
142. *L. japonica* (Thunb.) Less. ハンカイソウ 葉は羽裂する、Ⅶ—Ⅷ、〔兵〕篠ヶ峯、〔和〕高野山、朝来帰。本(三河以西)→九、合、朝、中南支。〔牧野図鑑77図〕
143. *L. stenocephala* (Maxim.) Matsum. et Koidz. メタカラコウ (ニシノメタカラコウ) 葉は先がとがり歯牙は細かい、総苞は細くて5片、Ⅶ—Ⅹ、〔兵〕氷ノ山、〔京〕芦生、〔滋〕伊吹山、〔奈〕入之波、大合ヶ原、〔三〕藤原岳。本→九、合、支。〔牧野図鑑76図〕
144. *Miricacalia Makineana* (Yatabe) Kitam. オオモシジガサ トサノモシジガサ、花は黄色で総苞下に萼様の苞がある、果実に嘴がある、Ⅶ—Ⅹ、〔兵〕氷ノ山、段ヶ峯、〔奈〕天川村、大合ヶ原、〔三〕大杉谷。山中樹下生。本(磐城以南)→九。〔牧野図鑑101図〕
145. *Pertya grabrescens* Sch.-Bip. ナガバノコウヤボウキ 葉は長楕円形で花は2年枝につく、Ⅷ—Ⅹ、〔京〕比叡山、青葉山、島津村、〔滋〕比叡山、〔奈〕大合ヶ原、玉置山、〔三〕朝熊山、八幡村、白木、〔和〕黒沢山、竜門山。本(岩代以南)→九、対。〔牧野図鑑35図〕
f. *viridis* (Nakai) Hara カワチコウヤボウキ 茎は緑色、〔大〕金剛山。
146. *P. rigidula* (Miq.) Makino クルマバハガマ 葉は輪生様、Ⅹ—Ⅺ、〔京〕芦生、比叡山、〔滋〕比良山、三国山、〔三〕御在所山、藤原岳。本(近畿以北)。〔牧野図鑑37図〕
147. *P. robusta* (Maxim.) Beauv. カシワバハガマ 葉広卵形で粗鋸歯あり、Ⅹ—Ⅺ、〔京〕雲ヶ畑、比叡山、知井村、〔滋〕綿向山、〔奈〕金剛山、〔三〕阿波村、〔和〕川上村、四村。本→九。〔牧野図鑑36図〕
148. *P. scandens* (Thunb.) Sch.-Bip. コウヤボウキ 葉は広卵形で花は一年枝につく、Ⅷ—Ⅹ、〔兵〕六甲山、〔京〕比叡山、嵐山、愛宕山、舞鶴、〔滋〕大津、〔大〕千早村、〔奈〕金剛山、吉野、〔三〕菅島、〔和〕田辺、花園村。本(關東以西)→九、中支。〔牧野図鑑34図〕
149. *Petasites japonicus* (Sieb. et Zucc.) Maxim. フキ Ⅲ—Ⅳ、〔京〕比叡山、大原、鞍馬、大山崎、千歳村、〔滋〕伊吹山、比良山、十禅寺、〔大〕天見村、〔和〕八幡村。各地山地に普通。本→琉、朝、支。〔牧野図鑑110図〕
150. *Picris hieracioides* L. subsp. *japonica* (Thunb.) Krylov. コウゾリナ 茎葉に硬毛あり、Ⅳ—Ⅷ、〔兵〕氷ノ山、千種村、〔京〕天王山、吉田山、衣笠山、芦生、〔滋〕伊吹山、〔奈〕高見村、金剛山、〔三〕野登山、〔和〕八幡村。各地山野に普通。樺→九。〔牧野図鑑29図〕
151. *Prenanthes acerifolia* (Maxim.) Matsum. フクオウソウ 葉柄に翌がある、Ⅹ—Ⅺ、〔滋〕比叡山、〔奈〕伯母子峠、川上村、〔三〕湯山、野登山。本→九。〔増訂草木図説Ⅲ 881〕
f. *nipponica* (Fr. et Sav.) Matsum. フクオウニガナ 葉柄に翌なく総苞は無毛、〔奈〕入之波、瀬。本(中—西)。〔牧野図鑑6図〕
152. *P. Tanakae* (Fr. et Sav.) Koidz. オオニガナ 花時根葉なく果実は長さ7—9 mm、Ⅹ—Ⅹ、〔滋〕三重岳、〔京〕千歳村。稀。本(近畿以北)。〔増訂草木図説Ⅲ、882、寺崎図譜続2229図〕
153. *Rhyncospermum verticillatum* Reinw. シュウブンソウ 頭花は開出する枝の葉腋に1ヶづつあり、Ⅷ—Ⅹ、〔京〕比叡山、嵐山、愛宕山、芦生、〔滋〕綿向山、〔奈〕白川渡、上北山村、〔三〕二見、〔和〕朝来帰、八幡村。本(中南)→合、東南アジア、マレーシア。〔牧野図鑑227図〕
154. *Saussurea gracilis* Maxim. ホクチアザミ 葉は長三角形で下面白綿毛あり、Ⅹ—Ⅺ、〔兵〕千ヶ峰、段ヶ峰、六甲山、栗鹿山。山頂草原生。本(三河以西)→九、朝、溝。〔牧野図鑑58図〕
155. *S. Maximowiczii* Herder ミヤコアザミ 葉は羽状深裂、総苞外片はごく短く鈍頭、Ⅹ—Ⅺ、〔兵〕東桜谷村、三上山、〔京〕胡麻、〔奈〕奈良、〔和〕鞆淵。本(岩代以南)→九、朝、東亜温帯。〔牧野図鑑55図〕
156. *S. modesta* Kitam. ネコヤマヒゴタイ 葉は無毛で細長く巾2 cm以下、Ⅹ—Ⅺ、〔兵〕養父郡カブ坂。稀。本(但馬→備後)。〔北村: Comp. Jap. I, 21 図 2〕
157. *S. nipponica* Miq. オオダイトウヒレン 葉は心状3角形で葉柄に翌はない、総苞片の先はやや反展、Ⅹ—Ⅺ、〔兵〕神楽村、氷ノ山、〔京〕比叡山、〔滋〕綿向山、鈴鹿峠 (Type)、〔奈〕大合ヶ原、彌山。本(三河→美作)、四。〔東亜植物図説5巻CX LV図〕
158. *S. pennata* Koidz. ミヤマトウヒレン 総苞片は無毛で先は伸長、頭花は少数、Ⅷ—Ⅹ、〔奈〕大

- 峯山脈孔雀岳。稀。本(大和)、四。〔北村：Comp. Jap. I. 23図1, 4〕
159. *S. pulchella* (Fischer) Fischer ヒメヒゴタイ 葉は羽状中裂し時に上部全辺、総苞片の先は紫色を帯びて膜質円頭、Ⅸ-Ⅺ、〔京〕長老ヶ岳、芦生、〔滋〕伊吹山、霊仙山、〔奈〕竜門村、高見村、金剛山、〔和〕東富田村、八幡村。樺→九、朝、東亜温、シベリア。〔牧野図鑑57図〕
160. *S. ussuriensis* Maxim. キクアザミ 葉は広卵形でやや硬く羽状中裂、Ⅸ-Ⅺ、〔京〕長老ヶ岳、東大浦村、〔大〕生駒山、葛城山、〔滋〕湯山越、〔奈〕高見村、〔三〕御在所山、〔和〕駒瀬。本 岩代以南)→九、朝、満、支。〔牧野図鑑54図〕
161. *Senecio flammeus* Turczan. var. *glabrifolius* Cufod. コウリンカ 花は橙色、Ⅷ-Ⅸ、〔兵〕粟鹿峰、千ヶ峰、榊楽村、〔京〕大江山、赤石岳。山頂草原生。本、朝、満。〔牧野図鑑86図〕
162. *S. integrifolius* (L.) Clairv. subsp. *Fauriei* (Lév. et Vnt.) Kitam. オカオグルマ サワオグルマに似て果実は無毛、Ⅴ-Ⅶ、〔兵〕鮎原村、〔京〕大江山、〔滋〕大原村、〔奈〕内牧村、奈良、〔三〕赤目。本→九、合、朝、東亜温、満。〔増訂草木図説Ⅳ, 994〕
163. *S. nikoensis* Miq. サワギク 葉はやわらかく羽裂する、Ⅴ-Ⅶ、〔京〕比叡山、鞍馬、雲ヶ畑、愛宕山、善峰寺、海印寺村、〔奈〕彌山、春日山、壺生、山上岳、〔和〕高野山、八幡村。北→九、対。〔牧野図鑑88図〕
164. *S. Pierotii* Miq. サワオグルマ 果実は無毛、Ⅳ-Ⅶ、〔京〕奥海印寺、大原、芦生、〔滋〕川上、〔和〕八幡村。湿地生。本→琉。〔牧野図鑑85図〕
165. *S. scandens* Buch.-Ham. タイキンギク 茎は蔓状、Ⅺ-Ⅲ、〔和〕東富田村、三枝村、田辺町。海岸生。本(紀)、四、合、東南アジア、フィリピン。〔寺崎図譜続2239図、宇井：紀州植物誌29頁〕
166. *S. vulgaris* L. ノボロギク Ⅲ-Ⅺ、各地路傍。ヨーロッパ原産帰化。〔牧野図鑑87図〕
167. *Senecilicacalia telphusaeformis* (Koidz.) Kitam. カニオタカラコウ Ⅹ、〔京〕比叡山(Type) 1920年小泉博士が採集されたのみで以後誰も採集した人はない。オタカラコウとモミジガサの雑種。
168. *Serratula coronata* L. subsp. *insularis* (Iljin) Kitam. タムラソウ Ⅸ-Ⅺ、〔京〕胡麻、山中越、松ヶ崎、三河内村、〔滋〕伊吹山、〔兵〕六甲山。本→九、朝。〔牧野図鑑49図〕
169. *Siegesbeckia glabrescens* Makino コメナモミ 茎葉無毛、Ⅸ-Ⅺ、〔兵〕多井ノ畑、〔京〕貴船、芦生、市原、上賀茂、〔滋〕大津、綿向山、〔和〕八幡村。北→九、合、朝、満、支。〔牧野図鑑168図〕
170. *S. orientalis* L. ツクシメナモミ 茎は上部又状分枝し、葉は半紙質で下部羽状浅裂、Ⅳ-Ⅹ、〔和〕周参見。本(中南)→合、東南アジア、マレーシヤ、濠、アフリカ、コーカサス。
171. *S. pubescens* Makino. メナモミ 茎葉有毛、Ⅸ-Ⅹ、〔兵〕有馬、洲本、〔京〕愛宕山、〔滋〕大津。北→琉、朝、東亜温帯。〔牧野図鑑168図〕
172. *Solidago altissima* L. セタタカアワダチソウ (セイタカアキノキリンソウ) 茎は高さ2mに達しほとんど分岐しない。Ⅸ-Ⅹ、〔京〕向島、〔滋〕大津。北米原産帰化。〔村田ポケット図鑑：秋18図〕
173. *S. Virgaurea* L. subsp. *asiatica* Kitam. アキノキリンソウ Ⅸ-Ⅺ、〔京〕比叡山、善峰山、愛宕山、舞鶴、〔滋〕伊吹山、日野、〔奈〕北倭村、〔三〕菅島、〔和〕八幡村、〔兵〕小金岳、摩耶山。樺→九、朝。〔牧野図鑑230図〕
174. *S. Yokusaiana* Makino アオヤギソウ (オキナグサ) 葉は細く、果実には密に毛がある。Ⅸ-Ⅺ、〔兵〕武田尾、〔京〕嵐山。河岸岩上生。本→九。〔増訂草木図説Ⅳ、1023図〕
175. *Soliva sessilis* R. et Pav. メリケントキンソウ マメカミツレに似て総苞にトゲがある。Ⅴ-Ⅺ〔和〕周参見、和歌山、田辺町。米大陸原産帰化。
176. *Sonchus asper* (L.) Garsault オノゲシノゲシより大きくトゲがするどい。Ⅴ-Ⅷ、〔滋〕大津、〔京〕田中、下賀茂、吉田山、〔兵〕雪彦山。欧州原産帰化。〔牧野図鑑4図〕
177. *S. oleraceus* L. ノゲシ ハルノノゲシ、Ⅳ-Ⅶ、〔京〕上賀茂、田中、八木町、〔滋〕大津、〔兵〕神戸、〔和〕八幡村。路傍に普通。樺→合、歐亜大陸〔牧野図鑑3図〕
f. *albescens* Makino ウスジロノゲシ 花は白色やや帯黄。〔大〕天見村、〔三〕尾呂志村。
178. *Syneilesis aconitifolia* (Bunge) Maxim. var. *longilepis* Kitam. タンバヤブレガサ 葉の裂片は巾4-8mm、総苞は長さ13.5-14mm。〔京〕胡麻、〔兵〕六甲山。
179. *S. palmata* (Thunb.) Maxim. ヤブレガサ 葉の裂片は巾2-4cm、総苞は長さ9-10mm。Ⅶ、〔京〕比叡山、貴船、〔滋〕伊吹山、〔奈〕大峯山、玉置山、吉野、〔三〕朝顔山、〔兵〕香住、千ヶ峯、生野、杉原谷村。本→九、朝。〔牧野図鑑96図〕